研究施設	建　物	野母崎管理棟 （長崎県長崎市野母町所在）	4,409
通信回線	電話加入権	国立大学法人長崎大学	746

・減損の認識に至った経緯

九州地区国立大学島原共同研修センターの土地は、施設の廃止に伴い遊休状態が続いていることから、減損を認識しております。野母崎ガラス室および野母崎管理棟については使用しないという決定を行ったことから減損を認識しております。電話加入権については、休止回線の増加に伴い使用可能性を著しく低下させる変化があったため減損を認識しております。

・減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

（単位：千円）

場　　所	種　類	減　損　額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
九州地区国立大学島原共同研修センター	土　地	62,699	—	62,699
野母崎ガラス室	建　物	278	278	—
野母崎管理棟	建　物	4,409	4,409	—
国立大学法人長崎大学	電話加入権	622	—	622

・回収可能サービス価額の算定方法の概要

九州地区国立大学島原共同研修センターの土地は、回収可能サービス価額として正味売却価額を採用しております。処分費用見込額が土地の不動産鑑定士による鑑定評価額を上回ることから、備忘価格１円を正味売却価格として採用しております。野母崎ガラス室および野母崎管理棟の建物および電話加入権は、回収可能サービス価額として使用価値相当額を採用しております。野母崎ガラス室および野母崎管理棟の建物の使用価値相当額については、備忘価額を用いております。電話加入権の使用価値相当額については、簡便法により帳簿価額に稼働率を乗じた額を採用しております。

［減損の兆候が認められた固定資産］

・固定資産の概要

（単位：千円）

用　　途	種　　類	場　　所	帳簿価額
職員宿舎	土　地	中川職員宿舎１号棟 （長崎県長崎市中川所在）	41,446
職員宿舎	土　地	中川職員宿舎２号棟 （長崎県長崎市中川所在）	145,000
職員宿舎	土　地	滑石宿舎 （長崎県長崎市滑石所在）	59,387
職員宿舎	土　地	立岩職員宿舎 （長崎県長崎市立岩町所在）	23,827
職員宿舎	土　地	平野町職員宿舎 （長崎県長崎市平野町所在）	43,400
会議室等	建　物 構築物	良順会館 （長崎県長崎市坂本所在）	134,451 461
研究機器	工具器具備品	実験動物用マイクロＸ線ＣＴ装置 （長崎県長崎市坂本所在）	32,017

・減損の兆候の概要

土地は、施設を廃止したことに伴い、遊休状態が継続しております。

良順会館の建物等及び実験動物用マイクロＸ線ＣＴ装置は、今年度において使用状況の著しい低下が認められたことから、減損の兆候を認識しております。

・減損を認識しなかった経緯

土地は、不動産鑑定士による鑑定評価額から処分費用見込額を控除して回収可能サービス価額（正味売却価額）を算出したところ、帳簿価額を上回っているため減損を認識しておりません。良順会館の建物等は、改修が必要な部屋を使用停止にしたことによる一時的な稼働率の低下であるため、減損を認識しておりません。実験動物用マイクロＸ線ＣＴ装置は、本機の性能や機能に起因するものではなく、一時的な稼働率の低下であるため、減損を認識しておりません。

（重要な債務負担行為）

（単位：千円）

件　　名	契 約 金 額	当期末債務負担残額
高圧蒸気滅菌装置	128,920	128,920
ライトシート蛍光顕微鏡システム	132,981	132,981

（金融商品に関する事項）

金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債及び金銭の信託等に限定し、資金調達については、大学改革支援・学位授与機構からの借入れに限定しております。

資金運用にあたっては、文部科学大臣より令和４年12月23日に国立大学法人法第33条の５第１項各号の認定を受け、国立大学法人法第35条の２が準用する独立行政法人通則法第47条及び国立大学法人法第33条の５第２項の規定に基づき、公債及びＡ格以上の社債及び金銭の信託を保有しております。なお、当該運用資産は、金利や為替の変動による市場リスクや信用リスク等を包含していますが、資金運用細則に基づき適切なリスク管理を実施し、資金の運用状況や管理運用業務の実施状況を監視するために設置された資金運用管理委員会に報告しています。また、未収附属病院収入は、債権管理規程に沿ってリスク管理を行っております。

長期借入金の使途は附属病院の整備資金であり、文部科学大臣の事前承認に基づいて借入れを実施しております。

金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

また、現金は注記を省略しており、預金、未収附属病院収入、未収入金、未払金及び短期借入金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　投資有価証券及び有価証券 満期保有目的の債券	1,097,574	868,413	－229,160